

No.56 輝けさくら

青少年育成推進員より

オンラインで読み聞かせ

隈府小学校では、隔週月曜日の朝自習の時間に保護者ボランティアによる絵本の読み聞かせが始められました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年は開催できませんでしたが、今年の9月からようやくスタートです。とはいうものの、今までのように教室に向いて読み聞かせを行うのではなく、校舎の一室でボランティアが読み、各教室へモニターを通して一斉に配信しています。

絵本は「心の栄養」です。



読み聞かせボランティア

問い合わせ先
菊池市教育委員会
生涯学習課内
☎0968(25)7232

子どもたちの楽しそうな表情や笑い声を直接感じることはできませんが、出口の見えないコロナ禍において、少しでも心がほっとする時間になればいいなと思います。

青少年育成推進員 末田三紀子



読み聞かせを聞き入る子どもたち

事業中止のお知らせ

本年度計画していました次の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止しました。

- 10月 「ふるさとかるた史跡めぐり」
- 12月 「菊池ふるさとかるた大会」

史跡めぐりDVDを観て

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催できなかった「史跡めぐり」「かるた大会」に変わり、市民会が作成した「菊池ふるさとかるた史跡めぐりDVD」を視聴。実際の場所や専門的な説明など工夫されていて、わかりやすく丁寧な作りがありました。

菊池北小校区にある「孔子堂跡」「六川夜神楽」「千豊河原」「産さん滝」など、地域の文化遺産を現地に行きつて学ぶことが難しい今、学校でも有効な教材になると思います。また、家庭でも親子で一緒にDVDを見て、歴史散歩をすれば、良いふれあいになることでしょう。DVDは市ホームページ、キョロスホームページから視聴できます。ぜひご覧ください。

青少年育成推進員 中野元美



千豊河原

産さん滝



市ホームページ

夕方ラケット放送

「青少年の皆さん、今日1日、楽しく過ごせましたか」
午後6時(10月)3月は午後5時10分)になると、子どもたちの声が市内全域に響きます。青少年育成推進員の発案で始まったこの放送は、今ではすっかり市民の生活の一部になっています。放送を楽しみにしている皆さんも多いのではないのでしょうか。

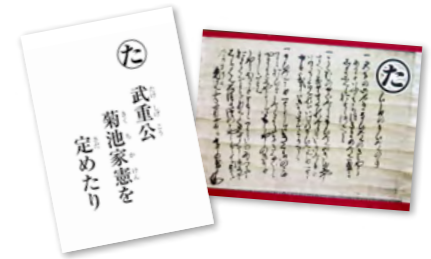
私は担当者として学校へ録音に行っています。どんな子どもたちと出会うことができるのか、毎回楽しみです。どの子も直前まで一生懸命練習します。マイクを向けると緊張感がグッと増し、やり切った後の達成感のある表情がとても無邪気で、頼もしいです。

録音の目安は1分30秒。失敗していても、1分30秒を目指していても大丈夫です。子どもたちには、五訓にこめられた思いを受け止めて、たくましく、心豊かに育ってほしいと願っています。

社会教育指導員 渡邊松信

第16回 菊池ふるさとかるた

た 武重公
菊池家憲を
定めたり



内談の議(菊池神社)

13代菊池武重は、1333年、惣領となり、後醍醐天皇に認められました。戦いに明け暮れた日々でしたが、大智禅師の教えを仰いで、「寄合衆内談の事」をつくりました。これは、日本初の血判起請文として国の重要文化財に指定され、明治憲法の参考にされたといわれています。



13代菊池武重

No.49 エンジョイスポーツ

お問い合わせ先
菊池市
スポーツ推進委員
協議会広報部
☎0968(25)7234

「ボートのまち菊池」を目指して

定期的に大会が開催され、大学生の合宿にも利用されている斑蛇口湖ボート競技場。今回はスポーツ推進委員が、ボートにまつわる活動や団体を紹介します。

斑蛇口湖ボート競技場

東京2020オリンピックピックでは、33競技339種目の競技が実施されました。市内にもオリンピック種目であるボート競技の専用施設があることをご存じでしょ



インターハイに出場した菊池高校クルー



九州の大学生が参加したボート合宿

うか。竜門ダム内にある斑蛇口湖ボート競技場です。同競技場は西日本唯一の公認2千坪常設コース。競技関係者からは「風なし、波なし、流れなし」と言われ、国内有数のボート競技場として知られています。

これまでにインターハイやジュ

ボートの魅力は、漕ぎ手の息が合って、自分一人では出せないスピードが出せること。ボートに乗っている人の呼吸・思考・動きがすべて合うと、究極の一体感が得られます。この一体感一度感じると忘れることはできません。

今年度のふれあいレガッタは、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となりました。来



スポーツ推進委員チーム

ニアオリンピックカップなど、多くの主要大会を開催しました。九州の大学による合同合宿も行われています。

また、多くの市民にボートを親しんでもらおうと菊池ふれあいレガッタも開催。ふれあいレガッタにはスポーツ推進委員チームも毎年出場。過去には男子、女子ともに市の代表チームとして全国大会に出場しました。

ボートで世界をめざそう

斑蛇口湖ボート場を拠点に活動する小中学生の「菊池ローイングクラブ」が昨年の7月から活動しています。

立ち上げたのは県団体チーム強化コーチの香月俊彦さん。これまではボートを楽しむことが中心でしたが、メンバーが増えたこともあり今年度はコースごとに活動しています。

コースは月6回ボート競技を楽しむ「エンジョイコース」と月10回ほど練習する競技志向の「アスリート」の2つです。

昨年11月には九州小中学生大会



クラブのメンバーを指導する香月さん



練習用のボートに乗るクラブのメンバー

「菊池から世界へ」を合言葉に小学生20人、中学生8人の合計28人が活動中です。

菊池ローイングクラブでは新メンバーを募集しています。詳しくはフェイスブックをご覧ください。



フェイスブック